



東北地域の和食文化メールマガジン

令和6年7月19日（金）第64号



【目次】

1. 東北農政局 令和6年度「夏休みこども見学デー」の開催について
2. 農林水産省 「食生活・ライフスタイル調査～令和5年度～」の結果公表
3. 農林水産省 オーガニックビレッジの取組市町村が100市町村を超えました！
4. 農林水産省 国産果物の消費拡大に関するポスターデザイン募集の受賞作品が決定
5. 食品等流通合理化促進機構 第12回「食品産業もったいない大賞」の募集について
6. 日本ジビエ振興協会 「第9回ジビエ料理コンテスト」の募集について

=====

1. 東北農政局 令和6年度「夏休みこども見学デー」の開催について

=====

東北農政局では、小学生とその保護者を主な対象とした、「夏休みこども見学デー」を開催します。

『はし』を上手に使えるかな豆つかみゲーム、「米粉でカラフルだんごづくり体験」、「『たべもの』を『がいこく』にうってみよう」、「農業遺産を学ぼう！」、「みやぎの環境保全米を知ろう」、「ハーバリウムを作ってみよう（※）」、「スライムをつくって家族にあげよう（※）」など楽しい催しものがいっぱいです！。ぜひお越しください！参加は自由です！（※は、先着順に整理券をブース前で配付します。）

日時：令和6年8月9日（金曜日）10時～16時

場所：仙台市青葉区本町三丁目3-1 仙台合同庁舎A棟8階

受付：正面玄関（A棟）入口のこども見学デー専用受付までお越しください。（15時30分まで）

入場料・参加費：無料

【東北農政局HP】詳細はこちらから→

<https://www.maff.go.jp/tohoku/press/kikaku/240710.html>

【東北農政局HP】イベントチラシはこちらから→

<https://www.maff.go.jp/tohoku/press/kikaku/attach/pdf/240710-3.pdf>

=====

2. 農林水産省 「食生活・ライフスタイル調査～令和5年度～」の結果公表

=====

農林水産省では、食と環境を支える農業・農村への国民の理解を醸成するため、食と農のつながりの深化に着目した国民運動「食から日本を考える。ニッポンフードシフト」を展開しており、消費者の日常の消費行動や、食や農に対する意識、普段の食事の実態等を把握することを目的に毎年「食生活・ライフスタイル調査」を実施し、結果を取りまとめ公表しています。

【農林水産省HP】詳細はこちらから→

<https://www.maff.go.jp/j/press/kanbo/anpo/240628.html>

【外部リンク】「食から日本を考える。ニッポンフードシフト」の詳細はこちらから→

<https://nippon-food-shift.maff.go.jp/>

=====

3. 農林水産省 オーガニックビレッジの取組市町村が 100 市町村を超えました！

=====

農林水産省では、みどりの食料システム戦略を踏まえ、有機農業に地域ぐるみで取り組む産地（オーガニックビレッジ）を令和 7 年（2025 年）までに 100 市町村、令和 12 年（2030 年）までに 200 市町村創出することを目標に、全国各地での産地づくりを推進しています。

令和 5 年度までに 93 市町村で取組が行われており、今年度から新たに 31 市町村が取組を開始し、計 124 市町村となりました！（令和 6 年 6 月 25 日時点）

JA などと連携して特産物の有機栽培に取り組んだり、有機農産物を学校給食に提供したりと、取組内容にも個性や広がりが出てきました。

東北の取組市町村

青森県②（黒石市、五戸町）

岩手県②（花巻市、一関市）

宮城県③（登米市、栗原市、大崎市）

秋田県①（大潟村）

山形県⑦（米沢市、鶴岡市、新庄市、川西町、山形市、酒田市、高畠町）

福島県②（二本松市、喜多方市）

【農林水産省HP】詳細はこちらから→

https://www.maff.go.jp/j/seisan/kankyo/yuuki/organic_village.html

=====

4. 農林水産省 国産果物の消費拡大に関するポスターデザイン募集の受賞作品が決定

=====

農林水産省では、国民の皆様へ、果物を食べることの重要性を改めて認識いただくため、また、国産果物をもっと身近に感じていただくため、国産果物の消費拡大に関するポスターデザインを募集しました。

御応募いただいた 66 作品の中から、外部有識者の厳正な審査により、農産局長賞を決定・表彰するとともに、6 作品を入賞作品として決定しました。

農産局長賞には、山形県 NORD さんの作品が決定しました。

【農林水産省HP】詳細はこちらから→

<https://www.maff.go.jp/j/press/nousan/ryutu/240628.html>

=====

5. 食品等流通合理化促進機構 第 12 回「食品産業もったいない大賞」の募集について

=====

食品産業の持続可能な発展に向け「省エネルギー・CO2 削減」、「廃棄物の削減・再生利用」、「教育・普及」等の観点から、顕著な実績を挙げている食品関連事業者やこうした取組を促進・支援している企業、団体及び個人の取組内容を表彰し、世の中に広く周知することにより食品産業全

体での地球温暖化防止・省エネルギー対策及び食品ロス削減等を促進することを目的とした「食品産業もったいない大賞」を募集しています。

応募期間：令和 6 年 6 月 21 日（金曜日）～8 月 31 日（土曜日）

【農林水産省HP】詳細はこちらから→

<https://www.maff.go.jp/j/shokusan/recycle/ondanka/mottai/mottai.html>

【外部リンク】応募等はこちらから→

<https://www.ofsi.or.jp/mottainai/>

=====

6. 日本ジビエ振興協会 「第 9 回ジビエ料理コンテスト」の募集について

=====

農村地域で深刻な被害をもたらす有害鳥獣の捕獲数が増加傾向にあることから、これを地域資源としてとらえ、野生鳥獣肉（ジビエ）として有効に活用する前向きな取組が広がっています。

本コンテストは、鳥獣利活用推進支援事業において、「一般社団法人日本ジビエ振興協会」が取り組むもので、選定・表彰された料理レシピを広く紹介・提供することで、消費者等への普及啓発を図り、ジビエの全国的な需要拡大と鳥獣利活用の推進を図るものです。

今年度は、「一般部門」と、「小・中・高校生部門」の 2 部門に分けて、幅広くレシピを募集します。

【応募の締切】令和 6 年 11 月 29 日（金曜日）必着

【農林水産省HP】詳細はこちらから→

<https://www.maff.go.jp/j/press/nousin/tyozyu/240710.html>

【外部リンク】応募等の詳細はこちらから→

<https://www.gibier-contest.jp/>

=====

問い合わせ先：東北地域の和食文化ネットワーク事務局 東北農政局経営・事業支援部食品企業課 担当：小田桐

TEL：022-263-1111（内 4570）

メールアドレス：keisyonw-tohoku@maff.go.jp

※東北地域の和食文化メールマガジンへの御意見・御要望をお待ちしております。

★農林水産省の Web サイト（和食文化ネットワーク）→

<https://www.maff.go.jp/j/keikaku/syokubunka/network/main.html>

☆東北農政局 Web サイト（和食文化ネットワーク）→

<https://www.maff.go.jp/tohoku/syokuryou/syokubunka/washokubunkanetwork.html>